



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日

上場会社名 株式会社プロクレアホールディングス 上場取引所 東
コード番号 7384 URL <https://www.procrea-hd.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成田 晋
問合せ先責任者(役職名) 経営企画部長 (氏名) 木立 晋 TEL 017-777-5111
特定取引勘定設置の有無 無
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	62,072	13.6	7,601	96.0	5,908	89.7
2024年3月期第3四半期	54,622	△7.7	3,878	△41.1	3,113	△94.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △951百万円(—%) 2024年3月期第3四半期 1,669百万円(△95.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	207.99	—
2024年3月期第3四半期	109.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,979,849	164,981	2.7
2024年3月期	5,972,529	167,348	2.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 164,981百万円 2024年3月期 167,348百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2025年3月期	—	25.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	△48.7	800	△71.6	28.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	28,658,957株	2024年3月期	28,658,957株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	247,442株	2024年3月期	255,222株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	28,408,422株	2024年3月期3Q	28,399,562株

(注) 期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式数（2025年3月期3Q196千株、2024年3月期206千株）を含めております。

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	9
3. 2025年3月期第3四半期決算短信の説明資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期(2024年4月1日~2024年12月31日)の経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息などの資金運用収益の増加や株式等売却益などのその他経常収益の増加により、前年同期比74億50百万円増収の620億72百万円となりました。また経常費用は、預金利息などの資金調達費用の増加や国債等債券売却損・償還損などのその他業務費用の増加により、前年同期比37億28百万円増加の544億71百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比37億23百万円増益の76億1百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比27億95百万円増益の59億8百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期における財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比73億円増加し5兆9,798億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比23億円減少し1,649億円となりました。

譲渡性預金を含めた総預金は、個人預金が順調に推移し、前連結会計年度末比128億円増加し5兆3,439億円となりました。

貸出金は、公共貸出が減少したことなどにより、前連結会計年度末比3,267億円減少し3兆5,078億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比2,746億円増加し1兆196億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、2024年11月14日に公表いたしました2025年3月期の業績予想を上回っておりますが、統合関連費用及び今後の与信費用の変動等を考慮し、現時点において業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,205,214	1,308,516
買入金銭債権	4,891	5,128
金銭の信託	19,765	2,000
商品有価証券	15	—
有価証券	744,993	1,019,643
貸出金	3,834,598	3,507,881
外国為替	3,832	3,840
リース債権及びリース投資資産	34,364	33,265
その他資産	67,456	37,866
有形固定資産	29,696	30,255
無形固定資産	7,461	8,179
退職給付に係る資産	8,072	10,093
繰延税金資産	10,436	11,760
支払承諾見返	22,917	21,663
貸倒引当金	△20,984	△20,156
投資損失引当金	△203	△88
資産の部合計	5,972,529	5,979,849
負債の部		
預金	5,046,924	5,033,240
譲渡性預金	284,140	310,676
コールマネー及び売渡手形	3,903	3,231
借入金	421,043	418,592
外国為替	35	12
その他負債	22,665	24,901
賞与引当金	1,350	425
役員賞与引当金	30	22
退職給付に係る負債	130	138
役員退職慰労引当金	6	6
株式給付引当金	382	437
睡眠預金払戻損失引当金	258	128
再評価に係る繰延税金負債	1,391	1,390
支払承諾	22,917	21,663
負債の部合計	5,805,180	5,814,868

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	28,151	28,151
利益剰余金	124,218	128,698
自己株式	△608	△593
株主資本合計	171,761	176,256
その他有価証券評価差額金	△8,070	△15,718
繰延ヘッジ損益	240	681
土地再評価差額金	2,262	2,260
退職給付に係る調整累計額	1,154	1,501
その他の包括利益累計額合計	△4,412	△11,275
純資産の部合計	167,348	164,981
負債及び純資産の部合計	5,972,529	5,979,849

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
経常収益	54,622	62,072
資金運用収益	30,847	33,902
(うち貸出金利息)	25,661	27,049
(うち有価証券利息配当金)	4,437	4,450
役務取引等収益	9,826	9,663
その他業務収益	1,821	193
その他経常収益	12,126	18,313
経常費用	50,743	54,471
資金調達費用	329	2,159
(うち預金利息)	84	1,588
役務取引等費用	4,745	5,224
その他業務費用	2,723	4,662
営業経費	31,299	32,537
その他経常費用	11,645	9,886
経常利益	3,878	7,601
特別利益	45	1,193
固定資産処分益	45	24
退職給付制度改定益	—	1,169
特別損失	91	438
固定資産処分損	77	246
減損損失	13	191
税金等調整前四半期純利益	3,832	8,356
法人税、住民税及び事業税	781	1,892
法人税等調整額	△61	555
法人税等合計	719	2,447
四半期純利益	3,113	5,908
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,113	5,908

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,113	5,908
その他の包括利益	△1,443	△6,860
その他有価証券評価差額金	△675	△7,647
繰延ヘッジ損益	△787	440
退職給付に係る調整額	19	346
四半期包括利益	1,669	△951
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,669	△951

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(退職給付制度の一部改定)

当社の完全子会社である株式会社青森銀行は、株式会社みちのく銀行との合併を契機に、多様化する従業員のライフプランに対応するため、2025年1月1日付で退職給付制度の改定を行い、確定給付年金制度の一部を確定拠出年金制度へ移行しております。移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号 2007年2月7日)を適用し、確定拠出年金制度への移行部分について退職給付制度の一部終了の処理を行いました。

これにより、当第3四半期連結累計期間において、1,169百万円の特別利益を計上しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
(1) 外部顧客に対する経常収益	42,570	10,858	53,428	1,167	54,596	26	54,622
(2) セグメント間の内部経常収益	1,507	201	1,708	512	2,221	△2,221	—
計	44,077	11,060	55,137	1,680	56,817	△2,195	54,622
セグメント利益	3,980	609	4,589	424	5,013	△1,134	3,878

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業務及び信用保証業務等を含んでおります。

3. 外部顧客に対する経常収益の調整額26百万円は、パーチェス法に伴う経常収益調整額であります。

4. セグメント利益の調整額は、パーチェス法に伴う利益調整額228百万円及びセグメント間取引消去であります。

5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、固定資産の減損損失額に重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
(1) 外部顧客に対する経常収益	50,709	10,080	60,789	1,393	62,182	△110	62,072
(2) セグメント間の内部経常収益	759	186	945	596	1,542	△1,542	—
計	51,468	10,266	61,735	1,990	63,725	△1,652	62,072
セグメント利益	7,331	420	7,751	512	8,263	△662	7,601

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業務及び信用保証業務等を含んでおります。
 3. 外部顧客に対する経常収益の調整額△110百万円は、パーチェス法に伴う経常収益調整額であります。
 4. セグメント利益の調整額は、パーチェス法に伴う利益調整額△38百万円及びセグメント間取引消去であります。
 5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

銀行業セグメントにおいて、営業利益の減少によるキャッシュ・フローの低下及び継続的な地価の下落等により、投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、191百万円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,506百万円	2,924百万円

(重要な後発事象)

(当社子会社の合併)

当社の完全子会社である株式会社青森銀行（以下、「青森銀行」という。）と株式会社みちのく銀行（以下、「みちのく銀行」といい、青森銀行とみちのく銀行を総称して「両行」という。）は、2024年9月27日開催の両行の臨時株主総会における合併契約（以下、「本合併」という。）の承認決議及び2024年12月20日に両行の合併に係る認可（銀行法第30条第1項）を取得したことに伴い、2025年1月1日付で合併及び存続会社の商号変更を行っております。

1. 企業結合の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称：青森銀行

事業の内容：銀行業

(吸収合併消滅会社)

名称：みちのく銀行

事業の内容：銀行業

(2) 企業結合の目的

本合併は、両行が当社のもと、両行グループのノウハウや情報・ネットワークの融合を通じた金融仲介機能の強化や地域の優位性等を活かした事業領域の拡大によって地域・お客さまと共通価値を創造していくことを目的としております。

また、経営の合理化・効率化を通じて健全な経営基盤の構築を図り、もって、金融システムの安定と金融サービスの提供の維持・向上、地域産業の更なる発展と地域住民の生活の向上に繋げることで、地域とともに持続的な成長を果たしてまいります。

(3) 企業結合日

2025年1月1日

(4) 企業結合の法的方式

青森銀行を吸収合併存続会社、みちのく銀行を吸収合併消滅会社とする吸収合併方式

(5) 結合後企業の名称

株式会社青森みちのく銀行

2. 実施予定の会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2024年9月13日）に基づき、共通支配下の取引等として処理する予定であります。

3. 2025年3月期 第3四半期決算短信の説明資料

(1) 損益状況

①プロクレアホールディングス〔連結〕

- 連結粗利益は、資金利益は増加したものの、その他業務利益の減少により前年同期比2.9億円減益の31.7億円となりました。
- 経常利益は、株式等関係損益の増加やその他損益の増加等により前年同期比3.7億円増益の7.6億円となりました。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加により、前年同期比2.7億円増益の5.9億円となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期		2024年3月期 第3四半期
	第3四半期	前年同期比	
経常収益	62,072	7,450	54,622
連結粗利益	31,711	△ 2,985	34,696
資金利益	31,742	1,224	30,518
役員取引等利益	4,438	△ 642	5,080
その他業務利益	△ 4,469	△ 3,568	△ 901
営業経費	32,537	1,238	31,299
貸倒償却引当等費用	331	△ 551	882
貸出金償却	1	0	1
一般貸倒引当金繰入額	△ 407	190	△ 597
個別貸倒引当金繰入額	623	△ 677	1,300
その他	113	△ 65	178
株式等関係損益	5,771	5,173	598
その他	2,987	2,222	765
経常利益 【21億円】	7,601	3,723	3,878
特別損益	754	799	△ 45
税金等調整前四半期純利益	8,356	4,524	3,832
法人税、住民税及び事業税	1,892	1,111	781
法人税等調整額	555	616	△ 61
法人税等合計	2,447	1,728	719
四半期純利益	5,908	2,795	3,113
親会社株主に帰属する四半期純利益 【8億円】	5,908	2,795	3,113

※ 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

※ 【 】は2025年3月期通期業績予想値

② 2行合算〔単体〕（旧青森銀行+旧みちのく銀行）

- コア業務純益は、役員取引等利益の減少および経費の増加により前年同期比16億円減益の46億円となりました。
- 経常利益は、株式等損益の増加等による臨時損益の増加により、前年同期比32億円増益の79億円となりました。

（単位：百万円）

	2025年3月期		2024年3月期
	第3四半期	前年同期比	第3四半期
経常収益	51,948	7,711	44,237
業務粗利益	31,126	△ 3,636	34,762
（除く国債等債券損益）（コア業務粗利益）	35,442	△ 379	35,821
資金利益	32,339	461	31,878
役員取引等利益	3,057	△ 845	3,902
その他業務利益	△ 4,271	△ 3,254	△ 1,017
（うち国債等債券損益） A	△ 4,315	△ 3,257	△ 1,058
経費（除く臨時処理分）	30,754	1,252	29,502
人件費	14,568	△ 190	14,758
物件費	13,999	1,195	12,804
税金	2,185	248	1,937
実質業務純益	373	△ 4,887	5,260
コア業務純益 【17億円】	4,688	△ 1,630	6,318
除く投資信託解約損益	4,528	△ 733	5,261
一般貸倒引当金繰入額 ①	△ 289	125	△ 414
業務純益	662	△ 5,012	5,674
臨時損益	7,312	8,292	△ 980
不良債権処理額 ②	547	△ 766	1,313
貸倒引当金戻入益 ③	30	△ 111	141
償却債権取立益 ④	40	△ 33	73
（与信費用 ①+②-③-④）	186	△ 498	684
株式等損益 B	5,768	5,147	621
（有価証券関係損益 A+B）	1,452	1,887	△ 435
経常利益 【33億円】	7,973	3,279	4,694
特別損益	746	786	△ 40
うち退職給付制度改定益	1,169	1,169	-
うち減損損失	203	191	12
税引前四半期純利益	8,719	4,066	4,653
法人税等合計	2,255	1,650	605
四半期純利益 【21億円】	6,463	2,414	4,049

（注） 実質業務純益＝業務粗利益－経費

 コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

(2) 金融再生法開示債権

2行合算〔単体〕（旧青森銀行+旧みちのく銀行）

（単位：億円）

	2024年12月末		2024年9月末		2023年12月末	
			2024年9月末比	2023年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	150		△ 10	9	160	141
危険債権	370		5	△ 33	365	403
要管理債権	85		14	5	71	80
開示債権 合計	606		10	△ 17	596	623
	(1.67%)		(0.02%)	(0.08%)	(1.65%)	(1.59%)
正常債権	35,599		113	△ 2,832	35,486	38,431
対象債権 合計	36,204		122	△ 2,850	36,082	39,054

（注）（ ）内は対象債権残高に占める比率であります。

(3) 有価証券の評価損益

①プロクレアホールディングス〔連結〕

（単位：億円）

	2024年12月末				2024年9月末				2023年12月末			
	時価	評価損益			時価	評価損益			時価	評価損益		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
満期保有目的	2,583	△ 49	0	50	2,670	△ 28	3	32	2,548	△ 22	1	24
その他有価証券	7,497	△ 217	78	296	7,985	△ 147	132	280	5,506	△ 143	126	269
株式	184	64	67	3	235	101	104	3	324	101	107	6
債券	5,490	△ 175	1	176	5,390	△ 130	1	132	3,055	△ 96	3	99
その他	1,822	△ 106	10	116	2,359	△ 118	26	145	2,126	△ 148	14	163

②2行合算〔単体〕（旧青森銀行+旧みちのく銀行）

（単位：億円）

	2024年12月末				2024年9月末				2023年12月末			
	時価	評価損益			時価	評価損益			時価	評価損益		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
満期保有目的	2,583	△ 53	0	53	2,670	△ 31	3	35	2,548	△ 26	1	28
その他有価証券	7,496	△ 227	91	319	7,984	△ 157	146	303	5,505	△ 153	140	293
株式	183	76	79	3	234	113	116	3	324	113	119	6
債券	5,490	△ 178	1	179	5,390	△ 133	1	135	3,055	△ 99	3	103
その他	1,822	△ 125	11	136	2,359	△ 137	27	165	2,126	△ 167	16	183

(4) 自己資本比率(国内基準)

①プロクレアホールディングス〔連結〕 (単位：百万円)

	2024年12月末	2024年9月末比	
		2024年9月末比	2024年9月末
自己資本比率	8.49%	0.08%	8.41%
自己資本の額	168,722	1,492	167,230
リスクアセット等の額	1,987,163	△ 396	1,987,559
総所要自己資本額	79,486	△ 16	79,502

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

②旧青森銀行〔連結〕 (単位：百万円)

	2024年12月末	2024年9月末比	
		2024年9月末比	2024年9月末
自己資本比率	9.00%	△0.08%	9.08%
自己資本の額	99,544	1,887	97,657
リスクアセット等の額	1,105,207	30,308	1,074,899
総所要自己資本額	44,208	1,213	42,995

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

③旧みちのく銀行〔連結〕 (単位：百万円)

	2024年12月末	2024年9月末比	
		2024年9月末比	2024年9月末
自己資本比率	8.09%	0.25%	7.84%
自己資本の額	71,676	△ 255	71,931
リスクアセット等の額	885,918	△ 30,617	916,535
総所要自己資本額	35,436	△ 1,225	36,661

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

④旧青森銀行〔単体〕 (単位：百万円)

	2024年12月末	2024年9月末比	
		2024年9月末比	2024年9月末
自己資本比率	8.52%	△0.08%	8.60%
自己資本の額	93,590	1,752	91,838
リスクアセット等の額	1,097,313	30,453	1,066,860
総所要自己資本額	43,892	1,218	42,674

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

⑤旧みちのく銀行〔単体〕 (単位：百万円)

	2024年12月末	2024年9月末比	
		2024年9月末比	2024年9月末
自己資本比率	7.98%	0.24%	7.74%
自己資本の額	70,767	△ 308	71,075
リスクアセット等の額	886,521	△ 30,763	917,284
総所要自己資本額	35,460	△ 1,231	36,691

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

(5) 預金等の残高

2行合算〔単体〕（旧青森銀行+旧みちのく銀行）

（単位：億円）

	2024年12月末			2024年9月末	2023年12月末
		2024年9月末比	2023年12月末比		
総預金残高（譲渡性預金含む）	53,617	494	△ 56	53,122	53,674
うち個人預金	36,048	534	261	35,514	35,786

(6) 貸出金の残高

2行合算〔単体〕（旧青森銀行+旧みちのく銀行）

（単位：億円）

	2024年12月末			2024年9月末	2023年12月末
		2024年9月末比	2023年12月末比		
貸出金残高	35,498	133	△ 2,819	35,364	38,317
事業性貸出	13,791	91	△ 251	13,699	14,042
個人ローン	12,065	△ 5	35	12,070	12,029
うち住宅ローン	10,875	13	32	10,862	10,843
公共貸出	9,641	46	△ 2,603	9,594	12,245

(7) 預かり資産の残高

2行合算〔単体〕（旧青森銀行+旧みちのく銀行）

（単位：億円）

	2024年12月末			2024年9月末	2023年12月末
		2024年9月末比	2023年12月末比		
預かり資産残高	5,302	51	205	5,251	5,096
投資信託	1,263	31	183	1,231	1,079
公共債	216	3	2	212	213
保険	3,822	15	19	3,807	3,803